

新春号 (一社) 神事協 よこはま

2021.1. No.16



横浜市新市庁舎

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 横浜支部

<https://www.kkj-yokohama1.jp>

E-mail : yokohamashibu@kkj-yokohama1.jp

Contents

新春のごあいさつ…02

年末報告会 記念講演…02

しごと展について…03

リモート活動について…03

本会 戦略企画委員会・青年部会運営委員会について…03

横浜支部 組織図…04

横浜支部 会勢報告…04

新春のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

昨年はコロナ禍の中で、DXやSDGs等のもと、働き方や暮らし方に大きな変化をもたらしました。この時を悲観的に考えるのではなく一つのチャンスと捉え、今年は以下の事を良く考え、柔軟で潤いのある思考回路にしたいと思います。

脱炭素へ大競争時代（再生可能エネルギー、蓄電池、CO₂回収、核融合、水素社会等）、北欧型の暮らし（地球からの贈物を小人口で大事に）、ドイツの森林面積は日本の半分程度なのに林業の規模は10倍以上、豊富な海洋資源（日本の領土面積は約38万km²で世界61位、領海、EEZを含むと約447万km²で世界8位）、火山地震資源大国、横浜での統合型リゾートIR、天の川銀河の地図を作る、コロナ禍（一桁違う欧米の感染者数と死者数、何故）等々です。

特に、人を引き付ける街とはどのような街か。

数年前にフランス女性の文化大臣が「若者の感性を良くするのも悪くするのも建築である」と語りました。歴史的建造物がよく保存され、街の財産となり、住まいと糧を生む器となっている美しい街ほど市民

支部長 小澤 勝美

の活動が盛んで、市民力が高い。言わば、創造的な人間が創造都市を創り、創造的な都市が創造人間を創ります。

横浜では比較的歴史的な建造物が残っていますが、新たな歴史的建造物候補になるような建築が矢継ぎ早に創られる環境にはありません。私達はその一翼を担うものとして、常に行動しなければならないと思います。

未来に繋げる行動を心掛け、建築士会、JIA等とも連携しながら、建築士事務所の地位向上と地域の建築文化の更なる貢献に向けて活動していきたいと思っています。



支部長あいさつ



年末報告会状況

年末報告会 記念講演

年末報告会恒例の記念講演がコロナ禍の中、初めてリモート(Zoom)にて開催されました。講師に、横浜市都市整備局IR推進課担当課長の森隆行氏をお迎えして、「横浜市のIR構想」をテーマに建築やまちづくりの観点から横浜市のIR構想の現状をお話していただきました。

IRについて、当支部として賛成や反対ではなく、構想の内容を理解するために勉強する目的で開催しました。

横浜IRの方向性は、山下ふ頭の位置に47haの面積を使って、リノベーションIRとして「選ばれるディステーション」「都心臨海部との一体化」を目指しています。そのために、①世界最高水準のIR②隣接市街地との一体化③観光振興を中心にオール横浜への波及効果④安全・安心の対策等を計画しています。

観光MICEの充実、横浜の観光資源やIR自体の魅力増進、日本各地への観光客の送客、5つ星級ホテル群の誘致、カジノ（全体床面積の3%以内）が整備されます。そして、整備・運営共に「民設民営」

副支部長 平山 正義

で行われます。

IR自体も平成27年に発表された横浜港の内側（インナーハーバー）を市民に開放するマスタープランの一翼を担っています。

その他、横浜市の置かれている社会背景や今後の予測、経済効果等にも触れていただきました。

スケジュールは、2020年代後半のオープンを目指して、来年には事業者選定をします。その事業者と横浜で「整備計画」作成して国に申請します。

国は、日本で3か所を選定します。国からは、コロナ対策、依存症対策、コンプライアンスの徹底等の追加の基本方針も示されています。



記念講演会



記念講演状況

しごと展について

副支部長 稲毛 恒男

今年度は新市庁舎が完成した事もあり、会場を新市庁舎のギャラリーとアトリウムの一部を使って開催を試みましたが、残念ながらコロナ禍で、先の見通しがたたず断念せざるを得ませんでした。

来年はコロナ禍が収束することを願いつつ、新市庁舎の会場を既に仮予約するなど準備を進めています。年末には現在のメンバーで新市庁舎を訪れ、会場となる展示スペースやアトリウムを下見しました。会場はみなとみらい線馬車道駅と直接結ばれていますので、多くの市民の来場が期待されます。会員から多くの作品を集め、ここに展示することや、ワークショップを通じてファミリー層の集客やアト

リウムでの講演、建築相談窓口を同時開催するなど、これまでのしごと展を更にバージョンアップしたいと思います。

ただ今、実行委員を募集しています。企画から一緒に参加しませんか。



横浜市新市庁舎アトリウム



横浜市新市庁舎展示スペース

リモート活動について

副支部長 千賀 浩一

今年度は、新型コロナウイルスのため、全国的に社会活動が制限され、神事協においても多くの事業が中止を余儀なくされました。

そんな中でもなんとか活動をするということで、リモートによる活動をスタートさせています。各委員会はもとより、講習会も8月頃からWEB配信がスタートし、費用もネットから支払えるように決済システムの導入を開始しました。支部においても、総会以降、役員会等をリモート会議にしています。

メリットとしては会場まで足を運ぶ必要が無く、直前まで仕事ができること、デメリットとしては意思の疎通が対面より落ちる気がするほか、WEB環境に

よっては音声等に障害が出るなどがあります。

現在の状況から、今後もリモートによる活動は続くと思います。支部としては機材を揃えるなどして、よりよい対応をしていく予定です。



支部11月合同役員会



本会講習会

本会 戦略企画委員会・青年部会運営委員会について

副支部長 山口 英生

新年にあたり、私が担当副会長の2つの本会委員会をご紹介します！

【戦略企画委員会】鈴木武昭さん・白川幹さんが参加し、中長期的な事業目標設定や会員増強企画検討を行う本会の頭脳と言える委員会。2箇月に1度開催される本会統括委員長会議案の事前調整を含む数多の企画・調整や、動き出した本会「同好会」の仕組み作りをも担っています。このコロナ禍を受けて発足した本会「DX」ワーキンググループでも主体的に活躍し、「オンライン課金システム」構築、本会「ツイッター」再編など、次世代の神事協コンセプトに携われる大変やりがいのある委員会です。

【青年部会運営委員会】有泉絵美さん・寺本勉さんが参加し、50才未満の会員や新規入会予定者による「青年部会」を運営する委員会。コロナ禍でリアル交流活動が制限される中、委員会の意義や在り方を再構築するタイミングにあります。

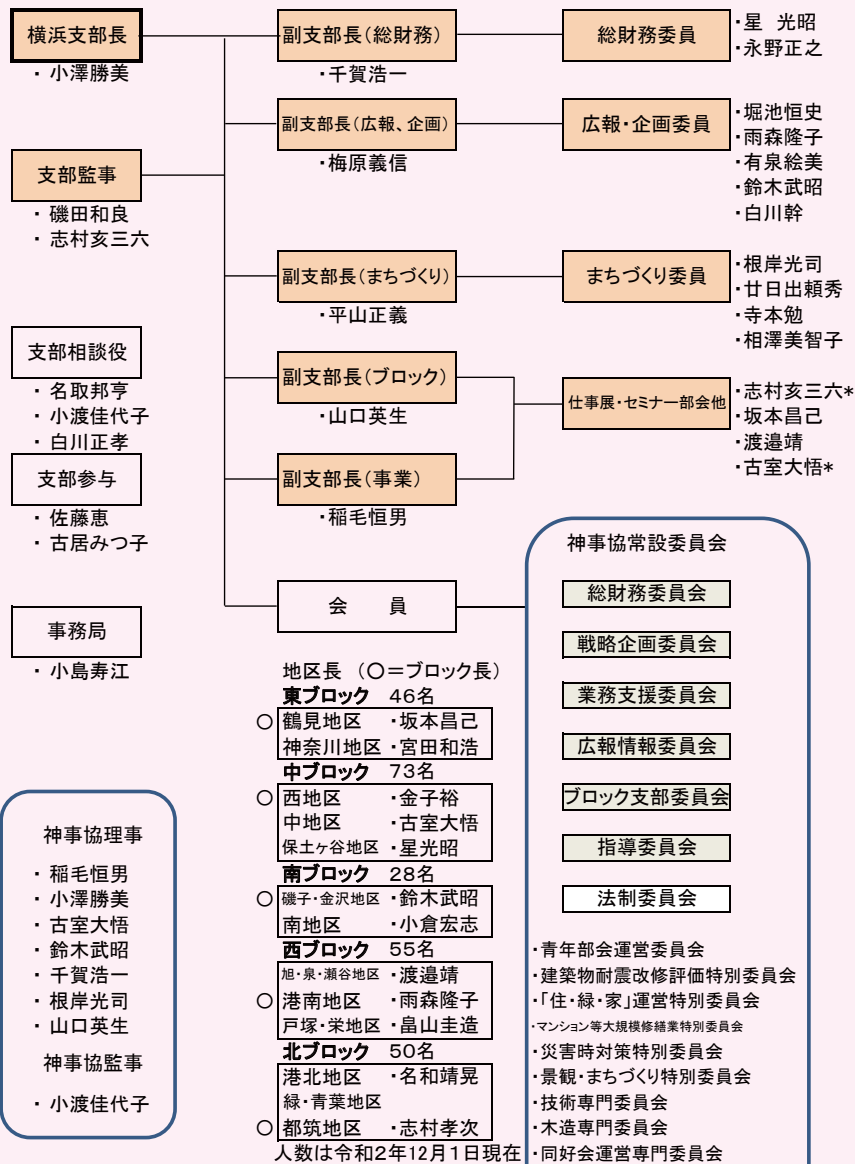
横浜支部会員の方、じゃんじゃん参加してその手腕を発揮してください！



青年部会活動

横浜支部組織図

R元・2年度



*は監事、理事兼任(支部幹事外)

凡例 正副支部長・支部監事・幹事(役員) 神事協 常設委員会 特別・専門委員会

ようこそ ■令和2年6月2日から令和2年12月1日までに入会された事務所の方々

ブロック長さん・地区長さん新入会員です。宜しくお願い致します。

地区名	氏 名	事 務 所	〒	住 所
鶴見	立花 伸之	ナイスプレカット株式会社 一級建築士事務所	230-8571	横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1
西	柴田 香代子	シバタホームサービス	220-0031	横浜市西区宮崎町3-1-302
港南	初山 程男	UNDER EAVES	233-0016	横浜市港南区下永谷3-32-9
緑・青葉	菊池 美徳	一級建築士事務所 三徳建築設計	227-0053	横浜市青葉区さつきが丘8-18
緑・青葉	三浦 修	株式会社マーノデザイン 一級建築士事務所	225-0024	横浜市青葉区市ケ尾町1153-3 第2カプラビル201

退 会 ■令和2年6月から今までに退会・支部異動された事務所の方々

地区名	事 務 所	氏 名	地区名	事 務 所	氏 名
鶴見	ナイスユニテック株式会社一級建築士事務所	大塚 稜	港南	株式会社さくら設計工房	長濱 行弘
西	株式会社山田資産コンサル一級建築士事務所	前原 健三郎	戸塚・栄	株式会社アールバイテクノ	森里 道康
西	都市・建築研究室	永田 二郎	緑・青葉	ガリユウ建築設計事務所	金子 泰夫
中	株式会社anela企画一級建築士事務所	石野 貴史	緑・青葉	有限会社上原建築設計事務所 ※1	上原 伸一
南	静和建物株式会社二級建築士事務所	玉木 光一			

※1 横浜支部から川崎支部に異動

発行: 令和3年1月新春号 (No.16)

発行人: 小澤勝美

発行所: 一般社団法人

神奈川県建築士事務所協会 横浜支部

〒231-0032

横浜市中区不老町3-12加瀬ビル201 2F

TEL.045-226-3551 FAX.045-226-3552

担当副支部長: 梅原義信

広報・企画委員: 堀池恒史 雨森隆子

有泉絵美 鈴木武昭

白川幹

事務局: 小島寿江

会勢報告 令和2年12月1日現在

平成27年12月31現在														
ブロック名	東		中			南		西			北			合計
地区名	鶴見	神奈川	西	中	保土ヶ谷	南	磯・金	港南	旭・泉・瀬	戸・栄	港北	緑・青	都筑	
事務所数	19	27	27	42	4	12	16	17	18	20	24	17	9	
														252